様式第５号（第１０条関係）

記入例(観覧料のみ)

観 覧 料 等 減 額（免 除）申 請 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（あて先）

埼玉県立自然の博物館長

〒 〇〇〇－〇〇〇〇

所在地　さいたま市浦和高砂〇－〇－〇

団体名　さいたま市立□□小学校

代表者氏名　校　長　埼玉　太郎　公印

電　話　０４８－８３０－〇〇〇〇

ＦＡＸ　０４８－８３１－□□□□

生徒…高校生
学生…大学生
大学院生
専修学校生　等
※学校教育法で規定する学校で教育を受けている者

観　覧　料
次のとおり　特別利用料　の　減額・免除　を受けたいので申請します。
使　用　料

申　請　の　理　由		教育課程に基づく学習活動として(他に理由があれば記入)
日　時		令和〇〇年１０月３日　１４時３０分から１５時３０分まで
観　覧　料	申請人員（観覧人員）	一般・学生・生徒　　人・引率者　１０人 （義務教育終了前の児童・生徒を引率するときは、その観覧児童・生徒数　１２０人）
特別利用料	利用資料名	
使　用　料	利用施設等	
責任者氏名　長瀞花子（当日の責任者）		

園児・小学生・中学生の人数

種　別		観覧料等の額	免除の有無	減額する額	納付すべき額	備　考
	観　覧　料	円		円	円	
	特別利用料	円		円	円	
	使　用　料	円		円	円	
承認・不承認		（理由）				

このとおり決定してよいか伺います。　　自博　第　号
令和　年　月　日

館　長	副館長	主席学芸主幹	担当部長	企画広報担当課長		担　当

注　1　太枠内のみを記入すること。
　　2　「観覧料」「特別利用料」「使用料」「減額」「免除」のうち、該当する項目を〇で囲むこと。